

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 18 年 2 月 9 日 (2006.2.9)

【公開番号】特開 2005-171174 (P2005-171174A)

【公開日】平成 17 年 6 月 30 日 (2005.6.30)

【年通号数】公開・登録公報 2005-025

【出願番号】特願 2003-416071 (P2003-416071)

【国際特許分類】

C 1 1 D 1/68 (2006.01)

C 1 1 D 1/72 (2006.01)

C 1 1 D 17/08 (2006.01)

【F I】

C 1 1 D 1/68

C 1 1 D 1/72

C 1 1 D 17/08

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 12 月 19 日 (2005.12.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 6】

$R^{1a} - (G)_e$ (1 - 3)

$R^{1a} - O - (C_2H_4O)_f - H$ (1 - 4)

〔 R^{1a} は上記と同一の意味を示す。〕

c は 1 ~ 4 の数であり、好ましくは 1 である。

d は 1 ~ 4 の数であり、好ましくは 1 である。

G は単糖残基、e は平均値 1 ~ 5、好ましくは 1 ~ 3、特に好ましくは 1 ~ 2 の数を示す。

f は平均値 2 ~ 5 の数を示す。〕

一般式 (1 - 1) の化合物は、2 - エチルヘキサノール、iso - ノナノール、iso - デカノールとエピハロヒドリンやグリシドール等のエポキシ化合物を、 BF_3 等の酸触媒、又はアルミニウム触媒を用いて反応させて製造する方法が一般的である。